

## 総資産額約 175 億円のポートフォリオ型私募ファンドを組成

本日、リニューアブル・ジャパン株式会社（本社：東京都港区 代表取締役社長：眞邊 勝仁 以下、当社）は、12 物件の太陽光発電事業に関する総資産額約 175 億円のポートフォリオ型私募ファンド（通称：プラタナス 2）を組成しました。このようなポートフォリオ型私募ファンドの組成は、昨年 12 月の案件（通称：プラタナス 1）に続き、当社にとって 2 案件目となります。

また、本件のデット調達プロジェクトはプロジェクトボンドにより行っており、本プロジェクトボンドは格付投資情報センター（R & I）より、プロジェクトボンド向けのグリーンボンド格付及びグリーンローン格付（G A 1：最上位の評価）が付与されており、グリーンボンド原則及びグリーンローン格付等への適合性に関するセカンドオピニオンも獲得しています。当社にとって、2019 年 2 月、6 月、11 月、12 月に続き、5 案件目のグリーンボンド評価を獲得したプロジェクトボンドとなります。

当社は、今後も再生可能エネルギー事業の拡大を通じて CO2 削減に取り組み、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

### 【対象プロジェクトの概要】

事業者のスポンサー	リニューアブル・ジャパン株式会社
事業内容	12 物件の発電施設による発電事業
所在地	全国
発電容量	38.1 MW（太陽光モジュール規模）
想定年間 CO2 排出削減量	約 18,263 トン

以上

**すべての人をエネルギーの主人公に。**